



# 自分にできることを精一杯頑張り 農業で地域に貢献していきたい



輝くみらい人

板柳基幹支店管内

対馬 貴史 さん (33歳)

つしま たかふみ

### ● 農業を始めた経緯

農業を始める前は県外で働いていましたが、父が体を壊したため、自分が家の農業を支えようと思い就農することを決めました。

### ● 就農した当初について

右も左もわからない状態で農業を始めたので、まずは自分にできることから取り組もうと思いました。父から教わりながらりんごの作業を行い、りんご協会の基幹青年の研修会で知識と技術の習得に励みました。また、農業を始めてから農家の仲間や先輩農家の方々との繋がりも増え、情報交換や相談ができるようになり、農作業の参考にしていました。

### ● 自分が目指す農家像

若い世代の生産者に知識や技術を伝えられる農家を目指し、板柳町がりんごの産地として永続的に発展できるように貢献していきたいと考えています。

### ● 将来の夢やこれからの目標

規模を拡大しても効率良く作業を行える体制を作り、これからは家族で品質の良いりんごを栽培していくことが目標です。高機能な生産資材や省力化栽培方法などを、積極的に取り入れていきたいと思っています。

